

講義1の「中高年登山者の課題について」では、山岳遭難者が毎年増えている事と様態別では道迷い・転倒・滑落が多い。その背景と問題点、安全登山のための対策・教育等の講義を受け、指導者としてのスキルアップができたと思います。

講義2「気象遭難の事例と気象遭難を防ぐために」では天気図より風の方向・強さ、天候等の見方、雲の発生原理も解りやすく説明頂き、気象遭難事例では低気圧接近時には一時的に穏やかだったが、通過した後は等高線が込み合った強い冬の気圧配置になった事など参考になりました。

12日行われた実習では「高尾城山北東尾根を登りながらナビゲーション実技」で、地図を見ながら尾根を登り、コンパスを使って現在地の確認

平成27年度全国山岳遭難対策協議会

年毎に増加している遭難事故！

副会長 高橋 優

第52回全国山岳遭難対策協議会（主催・文部科学省他）が、去る7月2日（木）文部科学省3階講堂で開催され、全

国から警察庁、消防庁、学校山岳関係者300名が出席した。最初に文部科学省・森岡裕

や目的地への方向の見極め等を行い、城山山頂での観天望気とセルフレスキューを行って実習を終え、宿舎に戻って18時より情報交換会が行われた。食事をしながらの他県との交流は大変有意義でした。

13日「奥多摩での遭難事例」滑落の場所が同じ所で多い事や、道迷いにより近道のため危険箇所を降りた時の事故例や、行方不明者の対応等の講義でした。講師は元青梅警察署山岳遭難救助隊の方であり、話の内容には迫力がありました。

その後「気象遭難を防ぐには」をテーマに、グループに分かれて討議を行い、まとめの発表があつて講習会は終わりました。

◎次回理事会は  
1月26日（火）です

策スポーツ振興課長が挨拶し会議が進められた。

〔報告〕

①「平成26年中における山岳遭難状況」（概要後記に記載）警察庁生活安全局地域課課長 補佐・川合伸

②「平成26年御嶽山噴火災害における消防機関の救助活動概要」長野市消防局篠ノ井消防署所長 補佐・山越洋

③「火山登山者向けの情報提供について」気象庁地震火山課火山防災情報調整室火山防災係長・森井敦司

次に講演が行われた。  
①「山岳地域における診療体制の現状と問題点（報告と提言）」国立大学法人香川大学医学部付属病院主述部部长・白杵尚志

②「一般登山者の危機管理意識と安全登山技術の向上への普及啓発の方策」登山届システムコンパスの利用に「触れて」日本山岳ガイド協会常務理事 武川俊二

▼平成26年中の山岳遭難状況  
1. 全国の発生状況

・発生件数2293件（前年対比+121件）遭難者2794人（前年対比+81人）うち死者・行方不明者311人（前年対比-9人）

負傷者1041人（前年対比+38人）無事救助1442人

（前年対比+52人）

発生件数、遭難者が統計の残る昭和36年以降で最も高い数値となった。

2. 都道府県別の発生状況  
山岳遭難の発生件数を都道府県別にみると

①長野県272件②富山県133件③北海道120件の順であった。

また、年齢層別では40歳以上の遭難者が2136人と全遭難者の76.4%を占めており、このうち60歳以上が1401人と全遭難者の50.1%を占めている。また、40歳以上の死者・行方不明者が286人と92%で、このうち60歳以上が214人と68.8%となっている。

次に、単独登山における死者・行方不明者は190人であり、通信手段の使用状況では、全発生件数2293件の75.4%が遭難現場から通信手段（携帯電話、無線）を使用し、救助を要請している。携帯電話での救助要請は、通話エリア内での万一の通話手段として有効であるものの、多くの山岳では通話エリアが限られることやバッテリーの残量に注意が必要である。なお、その他の項目については別表（次頁）を参照されたい。

公官庁の許認可申請・権利義務・事実証明の書類作成

西山行政書士事務所

〒460-0002

名古屋市中区丸の内三丁目21番21号

丸の内東桜ビル1004号

TEL : 052-961-6506 FAX : 052-961-6507

URL : <http://www.nygs-office.com/>

facebook : <http://www.facebook.com/nygs.office>

名古屋駅前の山用品専門店

駅前アルルス

〒450-0002

名古屋市中村区名駅4-4-10

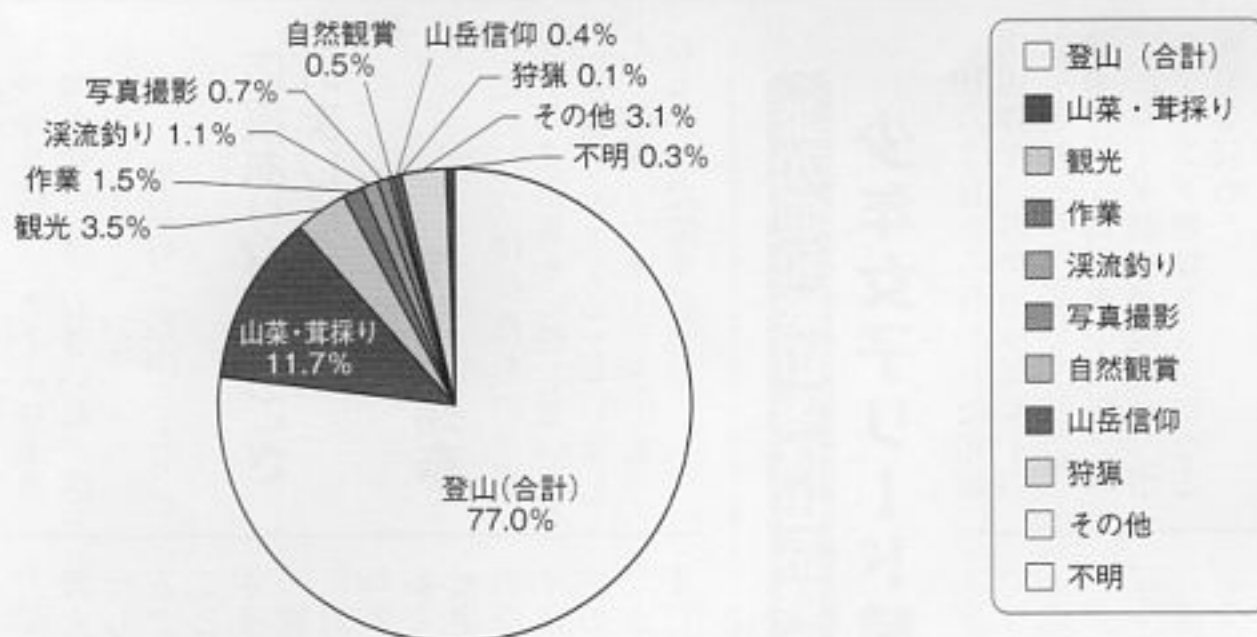
名古屋クロスコートタワー 1F

TEL 052-565-1417

## ◆目的別山岳遭難者

	平成26年		平成25年		増 減		
	人 数	構成比	人 数	構成比	人 数	増減率	
登 山	登 山	1,828	65.4%	1,645	60.6%	+183	11.1%
	ハイキング	188	6.7%	150	5.5%	+38	25.3%
	スキー登山	58	2.1%	61	2.2%	-3	-4.9%
	沢 登 り	43	1.5%	48	1.8%	-5	-10.4%
	岩 登 り	34	1.2%	43	1.6%	-9	-20.9%
登山(合計)	2,151	77.0%	1,947	71.8%	+204	10.5%	
山菜・茸採り	328	11.7%	360	13.3%	-32	-8.9%	
観 光	99	3.5%	130	4.8%	-31	-23.8%	
作 業	43	1.5%	59	2.2%	-16	-27.1%	
溪流釣り	31	1.1%	32	1.2%	-1	-3.1%	
写真撮影	20	0.7%	20	0.7%	±0	0.0%	
自然観賞	14	0.5%	3	0.1%	+11	366.7%	
山岳信仰	10	0.4%	10	0.4%	±0	0.0%	
狩 猟	3	0.1%	6	0.2%	-3	-50.0%	
そ の 他	87	3.1%	146	5.4%	-59	-40.4%	
不 明	8	0.3%	0	0.0%	+8	-	
合計(人)	2,794		2,713		+81	3.0%	

平成26年 目的別山岳遭難者の割合



## ◆態様別山岳遭難者

	平成26年		平成25年		増 減	
	人 数	構成比	人 数	構成比	人 数	増減率
道 迷 い	1,163	41.6%	1,134	41.8%	+29	2.6%
滑 落	501	17.9%	460	17.0%	+41	8.9%
転 倒	401	14.4%	393	14.5%	+8	2.0%
病 気	187	6.7%	221	8.1%	-34	-15.4%
疲 労	162	5.8%	137	5.0%	+25	18.2%
転 落	90	3.2%	73	2.7%	+17	23.3%
野生動物襲撃	48	1.7%	42	1.5%	+6	14.3%
悪 天 候	42	1.5%	64	2.4%	-22	-34.4%
落 石	16	0.6%	17	0.6%	-1	-5.9%
雪 崩	9	0.3%	20	0.7%	-11	-55.0%
鉄 砲 水	2	0.1%	7	0.3%	-5	-71.4%
落 雪	0	0.0%	3	0.1%	-3	-100.0%
有毒ガス	0	0.0%	1	0.0%	-1	-100.0%
そ の 他	108	3.9%	83	3.1%	+25	30.1%
不 明	65	2.3%	58	2.1%	+7	12.1%
合 計	2,794		2,713		+81	3.0%



国体山岳競技東海ブロック大会

少年女子（ボルダリング）リード競技 堂々の1位

7月18日と19日にかけて三重県で国体山岳競技の東海ブロック大会が開かれた。前日までの台風による風雨が強く、野外にあるリード会場の設営が難しかったため、1日目のリードと2日目のボルダリが入れ替えられた。

1日目は津市のKOWALL三重（ボルダリング競技）、2日目は鈴鹿市の三重交通Gスポーツの杜鈴鹿サッカークラブ（クライミング）がそれぞれ会場となった。

成年女子は三浦真理子さん、大羽望未さんが出場、少年男子は豊川高校の福岡太一君、伊藤千尋君、少年女子は大場美和さん、倉菜々子さんらが愛知県代表選手として出場し、激しい接戦で日頃の鍛えた技を静岡県、三重県、岐阜県の代表と競い合った。愛知県からはビレヤー・田山先生、審判・岩狭先生、総務・北村も役員で参加した。

2日間の競技の総合成績の結果、少年男子は4位であり、まだまだ実力不足といえた。成年女子は逆転で入賞できそうであったが、最終的には4位、少年女子はボルダリング競技とリード競技ともに堂々の1位となった。来年は

愛知県の担当である。さらに練習を積んで、チームの一層の成果が上がることを期待したい。（北村憲彦）

西尾高校登山部女子 インターハイ出場！ おめでとう！

日々のトレーニングが報われ、うれしい結果となり、ほんとに良かったですね。私は西尾市在住で、愛知県山岳連盟の常任理事として事務局の仕事をしている相山と



県高校総体登山大会で優勝した同校のみなさん

申します。高体連登山部も山岳連盟の会員ですので、高校生の方々の活躍の様子も逐一知ることができ、特に今年は嬉しくお手紙を差し上げました。

全国大会の「高島トレイル」は山が低く、夏場の暑さは相応なものと思います。虫対策も必要でしょう。気持ちをしつかり持ってチームワークで乗り切ってくださいね。応援していますよ。（事務局・相山みどり）

応援ありがとうございました

西尾高校3年 伊藤 玲奈

このたびは私たちのインターハイ出場を応援していただきありがとうございます。応援メッセージとてもうれしかったです。

第70回和歌山国体山岳競技

少年女子リード競技で優勝

10月3日から行われた和歌山国体で、県勢の少年女子の大場美和（光ヶ丘女子高二）倉菜々子（刈谷南中三年）ペアがリード競技で優勝し、ボルダリング競技も3位になる成績を収めた。▽ボルダリング競技予選 成年男子 21位落選

私がインターハイ出場することができたのは、私を支えてくれた多くの人のおかげです。苦しい山も、楽しい山もどんな山でも一緒に登ってくれた仲間、あなたかく支えてくださった顧問の先生方、いつも応援してくれる家族、そして、手紙を下さった相山さんなど、まだまだたくさんの方がいます。暑くなることを教えていただいたおかげで、冷たいインナーやひんやりするタオルなど暑さ対策をすることができました。本当に虫が多く、朝起きるとバツタと一緒に寝ていました。各県の代表チームが集まるインターハイは、とても刺激があり、多くのことを学びました。高校生活最後の大会をかけたえない仲間と共にインターハイに出場できたことは私の一生の宝物です。応援していただき本当にありがとうございます。

- 少年女子 2位決勝進出
- ▽リード競技予選
- 成年男子 41位落選
- 少年女子 6位決勝進出
- 少年女子リード競技決勝 優勝
- ▽少年女子ボルダリング競技 決勝 3位

月日	内容
11. 3	第37回自然観察会（段戸裏谷）
11. 7~ 8	高体連新人大会（釈迦ヶ岳）
11.10	常任理事会（OMCビル）
11.10	自然保護委員会（県スポーツ会館）
11.15	読図講習会（大高緑地公園）
11.27	「遭難を考える」講演会（県スポーツ会館）
12. 1	常任理事会（OMCビル）
12.12	第2回クライミング記録会（キューブ）
12.17	冬山遭対会議（県スポーツ会館）
12.23~24	第6回高校生クライミング選手権（埼玉）

◆11・12月スケジュール

観光庁長官登録旅行業第490号/（株）日本旅行業協会正会員

**ALPINE ツアー サービス**

海外トレッキング/世界の山旅 専門旅行会社  
 まずは「ツアーカタログ」ご請求下さい  
 個人&グループでのご利用お待ち申し上げます

**名古屋営業所 TEL: 052-581-3211**  
 〒450-0002 名古屋市中村区名駅 3-23-6 第2千福ビル 8階  
 FAX: 052-561-8338 E-mail: nagoya@alpine-tour.com  
 ホームページ http://www.alpine-tour.com